

# 平成26年度 基金予算の お知らせ

## 平成26年度末の年金資産は 約168億円の見込み

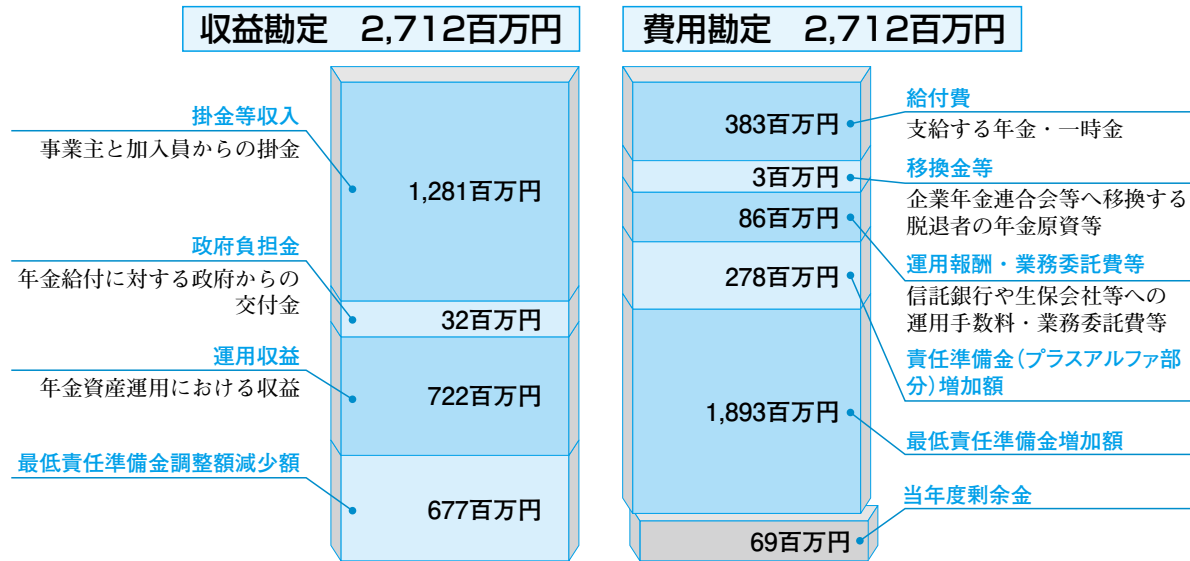
当基金の平成26年度予算が、去る2月18日に開催された第52回代議員会において審議され、全会一致で可決・承認されましたのでお知らせします。

### 年金経理

基金の年金・一時金給付に関する経理です。

(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

#### ●平成26年度の収支見込み(予定損益計算書)



#### 平成26年度末 見込み

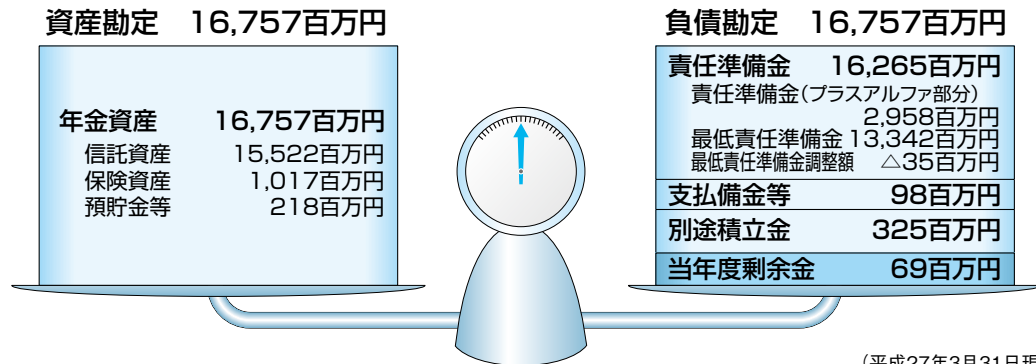
### 当基金の財政バランスは？(予定貸借対照表)

下の図は、予定貸借対照表を図式化したものです。資産と負債を比較することで、平成26年度末時点での基金の財政バランスを検証できます。

負債勘定の「責任準備金」とは、将来の給付に備えて現時点で積み立てておくべき債務額のことです。内訳には、国の代行部分にあたる「最低責任準備金」と、厚生年金本体の実績利回りの適用時

期とのズレを調整する「最低責任準備金調整額」、また、基金独自の上乗せ部分にあたる「責任準備金(プラスアルファ部分)」があります。

資産勘定の「年金資産」と、負債勘定の「責任準備金」+「支払備金等」を比較し、前者の額が大きければ剰余金を、後者の額が大きければ不足金を予算に計上します。

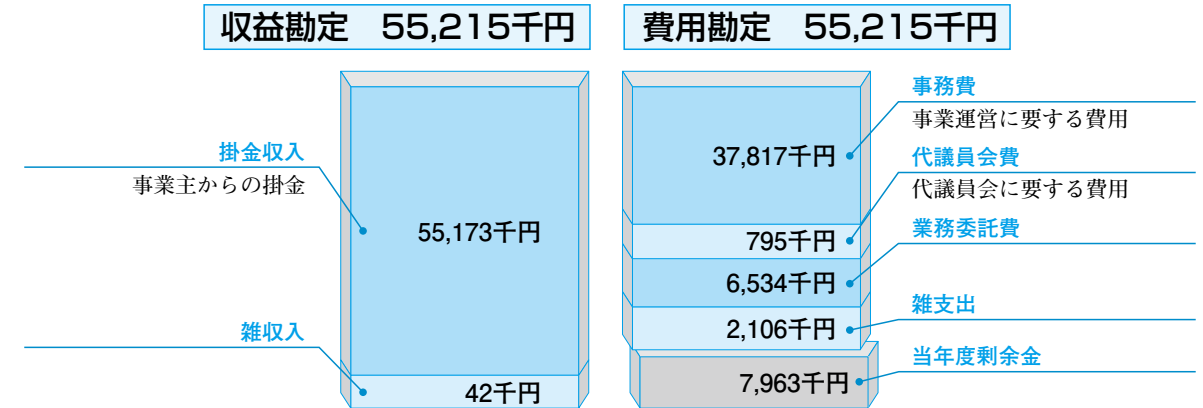


(平成27年3月31日現在)

### 業務経理・業務会計 (予定損益計算書)

基金の業務運営に必要な費用に関する会計です。

(平成26年4月1日～平成27年3月31日)



### 基礎数値事項

予算を編成する際の基礎となる、今年度に予測される数値です。

#### ①加入員に関すること

男	女	計
6,950人	4,723人	11,673人

#### ②給与に関すること

男	女	平均
310,865円	191,540円	262,585円

#### ③設立事業所に関すること

企業数	設立事業所数
62	67

#### ④年金給付に関すること

年金受給者数
1,168人

#### ⑤一時金給付に関すること

脱退一時金	選択一時金	死亡一時金
411人	36人	4人

#### ⑥中途脱退者に関すること

中途脱退者
135人

#### ⑦年金資産運用に関すること

期待収益率
4.91%

### 基金 ひとくちメモ

## 基金予算のしくみ

基金の予算は、平成26年度1年間の収支見込み(予定損益計算書)および、年度末時点における財政状況の見込み(予定貸借対照表)からなります。各項目の数値は、前年度の決算見込み(予算作成時に確定していないため)などをもとに計算され、作成されます。

基金の予算には、年金・一時金の給付に関する「年金経理」と、基金の業務運営に関する「業務経理」とがあります。

年金経理の予定損益計算書には、事業主や加入員のみなさまからお預かりする掛金や運

用収益などが収入として計上されます。そして、年金・一時金の給付費や信託銀行等への運用報酬、企業年金連合会等への移換金などが支出として計上されます。これら実際のお金の動きに加えて、将来の給付のために積み立てておくべき額(責任準備金)の増減額が計算され、それぞれ計上されます。

こうした1年間の収支変動の結果として、年度末に基金の財政状況がどうなっているかの見込みが、年金経理の予定貸借対照表に表されます。